

みんなで作る里山プロジェクト自然調査会

No.4
2023.8

あすなる しぜん便り



みんなで作る里山プロジェクト自然調査会

ホタルブクロ 撮影/坂入 真史

菅生沼やあすなるの里の動植物を子ども調査員が主体となり、「自分の力」で調べ(調査し)、記録を重ねていく体験事業です。みんなの知識を集約しながら互いに勉強します。ステップ・バイ・ステップで大きなデータベースを作ることをめざします。

虫



▲それぞれの図鑑を開く
(4月8日)



▲いっぱい採集したよ
(5月20日)



▲水辺には何がいるかな
(おっぼれ沼にて)



▲木陰には何がいます？
(6月17日)

4月

4月8日(土)10:00~12:00 くもり/弱風/13℃

●菅生沼天神山公園~中沼反町閘門橋
【調査員】杉岡和樹、沢田明衣、関健太郎、大久保龍馬、上山裕平、藤井啓、畑山起槻、畑山純伶、川島智至、萩柁和、高見成磨、高見功輝
常総みどりの会(上山耕平、大久保千春)

- | | | |
|--|---|---|
| チョウ目
ベニシジミ
バッタ目
ハラヒシバッタ
カメムシ目
オオメナガカメムシ
ナガメ
ムネアカアワフキ | コウチュウ目
セスジジョウカイのなかま
イタドリハムシ
ヨツボシテントウダマシ
ハネカクシのなかま
オオクチブトゾウムシ?
ゴミシダマシのなかま
コガタルリハムシ | ニジュウヤホシテントウ?
モモトカミキリモドキ
カスミカメのなかま |
|--|---|---|



ムネアカアワフキ



セスジジョウカイのなかま



イタドリハムシ

5月

5月20日(土)14:00~16:30 くもり/弱風/21℃

●菅生沼天神山公園~中沼反町閘門橋~蓮華寺周辺湿地
【調査員】大久保龍馬、沢田明衣、上山裕平、高見成磨、高見功輝、藤井啓、杉岡和樹、畑山純伶、畑山起槻、川島智至 常総みどりの会(上山耕平、可児修一)

- | | | |
|--|--|---|
| チョウ目
ナミアゲハ
ヒメジャノメ
キタテハ
モンシロチョウ
ヒメウラナミジャノメ
ミスジチョウ
バッタ目
クビキリギス
ツチイナゴ
タンポコオロギ | カメムシ目
アカサシガメ
ホシハラビロヘリカメムシ
トンボ目
シオヤトンボ
シオカラトンボ
アジアイトトンボ
アオモンイトトンボ
アミメカゲロウ目
クサカゲロウのなかま | コウチュウ目
コフキゾウムシ
クロウリハムシ
ナミテントウ
トホシテントウ
ヒゲコメツキ
シロコブゾウムシ
サビキコリ
ナナホシテントウ
ジョウカイボン
ほか、ウチワヤンマの羽化殻 |
|--|--|---|



ヒメウラナミジャノメ



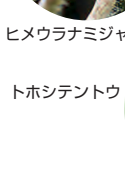
ミスジチョウ



ホシハラビロヘリカメムシ



シオヤトンボ



トホシテントウ



シロコブゾウムシ



ジョウカイボン

知らない虫が多くて楽しかった。シオカラトンボはおしりの方が黒でシオヤトンボは最後まで白かった。(守谷市 高見成磨さん)

池にトンボが多かった。速くて捕まえにくかった。オスとメスでは色が違って体の大きさも違った。(守谷市 高見功輝さん)

今日の感想

曇りで、飛んでいるチョウ目やトンボ目は少なかった。草花の上にはコウチュウ目が複数種いて、調査員が丹念に探してくれた。(リーダー 上山)

昆虫の先生から

春から夏にかけて、昆虫たちも活発に動きはじめました。菅生沼に沿った観察地なので、5月以降でトンボ類の記録が充実しました。特にアオヤンマは、県のレッドデータでも準絶滅危惧種に指定され、観察できたのはとてもラッキーでした。菅生沼の豊かな自然の証明にもつながる記録といえるでしょう。また、季節の違いだけでなく、場所や1日の時間帯の違いでも、見られる昆虫の違いがあることを予想しました。観察の積み重ねが感じられます。

ミュージアムパーク茨城県自然博物館/久松 正樹

5月27日(土)予備調査13:30~16:30 晴/弱風/26℃

●菅生沼天神山公園~中沼反町閘門橋~蓮華寺周辺湿地
【調査員】萩柁和、上山裕平 常総みどりの会(上山耕平、藤井悟司)

- | | | |
|---|--|---|
| チョウ目
モンシロチョウ
ヒメウラナミジャノメ
キタテハ
ドクガのなかま
コムシジ
アカボシゴマダラ | ゴキブリ目
モリチャバネゴキブリ
バッタ目
ハラヒシバッタ
タンポコオロギ
ツチイナゴ
カメムシ目
ノコギリカメムシ | トンボ目
アオヤンマ
シオカラトンボ
コシアキトンボ
シオヤトンボ
コフキトンボ
アオモンイトトンボ |
|---|--|---|

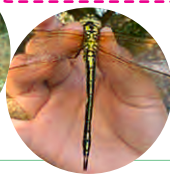


ドクガのなかま



ツチイナゴ

先生といっしょにトンボやチョウをつかまえた。みつけた虫をいっしょにノートに書いた。(坂東市 萩柁和さん)



アオヤンマ

今日の感想

チョウ目やトンボ目が多く飛ぶ。調査員が少数で採取できなかったが、オオヤマトンボ・ウチワヤンマを目視で確認。蓮華寺周辺では栗の花が咲き始め、ゼフィルスの出現を期待したが確認できなかった。日中でも林の中や時間帯が夕方であればヤブヤンマやカトリヤンマなど期待できそうだ。(リーダー 上山)

6月

6月17日(土)9:30~12:00 晴/弱風/25℃

●菅生沼天神山公園~中沼反町閘門橋~蓮華寺周辺湿地
【調査員】大久保龍馬、沢田明衣、上山裕平、高見成磨、高見功輝、藤井啓、畑山起槻、畑山純伶、萩柁和、藤井周、杉岡和樹、関健太郎
常総みどりの会(上山耕平、可児修一、大久保千春)

- | | | |
|---|---|--|
| チョウ目
ウメエダジャク
ウラナミアカシジミ
オオチャバネセセリ
カノコガ
キタテハ
スジグロシロチョウ
ナミアゲハ
モンキチョウ
モンシロチョウ
バッタ目
トゲヒシバッタ
クビキリギス | カメムシ目
ノコギリカメムシ
トンボ目
アオモンイトトンボ
アキアカネ
アジアイトトンボ
コシアキトンボ
コフキトンボ
シオカラトンボ
チョウトンボ
ホソミオツネトンボ
アミメカゲロウ目
コウスバカゲロウ | コウチュウ目
ゴマダラカミキリ
ノコギリクワガタ
ヒメコガネ
マメコガネ
ハチ目
オオモンクワガタ
セグロアシナガバチ
トラマルハナバチ
ヒメスズメバチ
ムモントックリバチ |
|---|---|--|



ウメエダジャク



ノコギリカメムシ



チョウトンボ



ホソミオツネトンボ



ノコギリクワガタ



ヒメコガネ

池の上はコシアキトンボで、陸の上はシオカラトンボやアキアカネが多い。(坂東市 萩柁和さん)

カミキリの脱出口を見つけた。直径1センチぐらいなので、大きいカミキリがいたと思う。(つくばみらい市 杉岡和樹さん)

今日の感想

水辺を中心に探索し、チョウ目やトンボ目など飛翔する昆虫を多く採取した。ギンヤンマ、オオヤマトンボ、ウチワヤンマ、ショウジョウトンボなどを目視で確認できた。気温が上昇し、おっぼれ沼は日陰もなく、大変だったと思えますが熱心に探してくれた。チョウトンボやノコギリクワガタなど、夏を代表する昆虫も確認できるようになって、もうすぐ夏だと感じた。(リーダー 上山)

トンボがなかなかつかまえないのがやしかった。同いてする時は色や大きさがいいにつかまえた場所やときなど、考えるポイントがたくさんあることがわかった。(つくば市 畑山起槻さん)



▲春らんまん (4月9日)



▲緑が濃い! (5月14日)

植物



▲雨、夏の植物が育ってる (6月11日)

4月

4月9日(日)10:00~12:00 くもり/弱風/11℃

●あすなるの里~菅生沼ふれあい広場

【調査員】福田藍斗、須藤江莉

常総みどりの会(藤井悟司)

観察した種

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| ウシハコベ | コハコベ | ノヂシャ |
| エキサイゼリ | コメツツメクサ | ノボロギク |
| オオイヌノフグリ | シロツメクサ | ノミノツツリ |
| オキジムシロ | スカシタゴボウ | ハハコグサ |
| オニノゲシ | スズメノエンドウ | ハルジオン |
| オヘイチゴ | スズメノテッポウ? | ヒメオドリコソウ |
| オランダミミナグサ | セイヨウタンポポ | ヒレアザミ |
| カタバミ | タガラシ | ヘイチゴ |
| カラシナ | タチイヌノフグリ | ホトケノザ |
| カラスノエンドウ | タチタネツクバナ | マツバウンラン |
| ギシギシのなかま | ツボスミレ | ムシクサ |
| キュウリグサ | ナガミヒナゲシ | |
| コタネツクバナ | ナスナ | |

コメツツメクサ



ツボスミレ



ハルジオン

5月

5月14日(日)9:30~11:30 くもり/弱風/20℃

●あすなる橋~菅生沼ふれあい広場

【調査員】川畑海翔、福田藍斗 常総みどりの会(長谷川としえ)

観察した種

- | | | |
|----------|----------|--------|
| アメリカフウロ | キショウブ | ノビル |
| アレチウリ | キツネアザミ | ハハコグサ |
| イシミカワ | コヒルガオ | ハルジオン |
| イヌガラシ | コメツツメクサ | ハルタデ |
| ウシハコベ | シロザ | ヒレアザミ |
| オオジシバリ | スズメノエンドウ | フトイ |
| オキジムシロ | セイヨウタンポポ | ヘイチゴ |
| オッチカカタバミ | タガラシ | ヘラオオバコ |
| オニタビラコ | タチチコグサ | ホソイ |
| オヘイチゴ | ツボミオオバコ | ミコシガヤ |
| オヤブジラミ | ツルマンネグサ | ミゾコウジュ |
| カラシナ | ナガミヒナゲシ | ミゾソバ |
| カラスノエンドウ | ニワゼキショウ | ユウゲショウ |
| カワヂシャ | ノイバラ | |
| キキョウソウ | ノゲシ | |
| ギシギシ | ノヂシャ | |



オオジシバリ



キツネアザミ



ツルマンネグサ



ミゾコウジュ



フトイ



ヒレアザミ



ミコシガヤ

カラシナ、ヨシが大きくなっていた。他の植物も大きく育っていた。ミゾコウジュの匂いがした。(つくばみらい市 福田 藍斗さん)

ヒレアザミがチクチクした。キツネアザミはつるつるしていたが花はチクチクしていた。(常総市 川畑海翔さん)

今日の感想

ツルマンネグサとコモチマンネグサの違いがわからなかったが、今回は識別できてよかった。(リーダー 長谷川)

6月

6月11日(日)10:00~12:00 くもり/弱風/20℃

●あすなる橋~菅生沼ふれあい広場

【調査員】川畑海翔、石塚百合子

常総みどりの会(藤井悟司、長谷川としえ)

観察した種

- | | | |
|-----------|----------|-----------|
| アメリカナシカズラ | キュウリグサ | ハンゲショウ |
| アメリカフウロ | コヒルガオ | ヒメジョオン |
| アレチギシギシ | サデクサ | ヒルガオ |
| イシミカワ | シロザ | ママコノシリヌグイ |
| イヌガラシ | シロツメクサ | ミゾコウジュ |
| ウシハコベ | セイヨウタンポポ | ミドリハコベ |
| オオイヌタデ | ツボミオオバコ | ムラサキツメクサ |
| オオイヌホオズキ? | ツククサ | メリケンムグラ |
| オキジムシロ | トキワハゼ | ヤブガラシ |
| オッチカカタバミ | ナガバギシギシ | ヤブジラミ |
| カタバミ | ニワゼキショウ | ユウゲショウ |
| カラシナ | ネジバナ | |
| キツネアザミ | ノゲシ | |



アメリカナシカズラ



ツククサ



イシミカワ



ママコノシリヌグイ



コヒルガオ



ヤブジラミ

キノコがたくさんあった。(常総市 川畑海翔さん)

今日の感想

雨なので、戻ってから図鑑を使った同定をしました。採集物が多かったのですが時間がかかりましたが、全員が関わって調べられました。夏の植物が大きく育っていましたが、開花しているものは少なく、単子葉植物がたくさん見つかりました。オオブタクサ、アレチウリなど今後の生育と景観や他の植物への影響が気になりました。(講師 川田いつ子先生)

植物の先生から

各月とも40種前後の植物が確認されており、熱心な調査が行われたことが良くわかります。似ている植物も多く、同定が大変だったと思いますがよく調べられていると思います。記録を見ると、カワヂシャ、ミゾコウジュ、エキサイゼリなどの絶滅危惧植物も注目されますが、外来種が意外に多いことも気になるところです。外来植物(帰化植物)図鑑などで外来種をチェックするとどれだけ多いのかがよくわかると思います。

ミュージアムパーク茨城県自然博物館/飯田 勝明

鳥



▲夏鳥はもう来てるかな
(4月9日)



▲さえずりがにぎやか!
(5月14日)



▲鳥は葉っぱでかくれんぼ
(6月25日)

4月

4月9日(日)10:30~13:30 晴れ/11℃

●菅生沼天神山公園~菅生沼中沼・飯沼反町閘門橋~江川沿い遊歩道

風の強さ:紙や帽子が飛ばされる/風向き:北東

【調査員】平田 菜、竹内 柎、石崎蒼生、常総みどりの会(井上 純一)

観察した種(出現順):21種+外来種1種

ウグイス	ホオジロ	キジバト	キジ
ダイサギ	カイツブリ	エナガ	アオジ
ヒヨドリ	トビ	モズ	コガモ
ツバメ	ハシブトガラス	カケス	ガビチョウ(外来種)
オオバン	カワウ	ヤマガラ	
アオサギ	シジュウカラ	メジロ	



ダイサギ



シジュウカラ



エナガ



カケス



モズ

今日の感想

距離が長く、歩きながらだとじっくりと観察ができなかった。次回は、飯沼反町閘門橋の近くで集合し沼を定点観察してみたい。蓮花寺まわりの林の中や江川沿いの遊歩道も今回疲れてあまり観察できなかった。時間に余裕ができたならまた歩いてみたい。今年は、中沼・上沼にしばって観察がしたい。
(リーダー 井上純一さん)

6月

6月25日(日)9:30~12:00 晴れ/27℃

●菅生沼天神山公園コース

(中沼反町閘門橋~土手~蓮華寺から折り返し中沼)

風の強さ:顔に風をかんじる/風向き:南東

【調査員】石崎蒼生、竹内柎、安田雄翔、安田開翔
常総みどりの会(井上 純一、藤井悟司、長谷川としえ)

観察した種(出現順):11種

ウグイス	カワウ	コゲラ	セッカ
ホオジロ	ハシブトガラス	オオヨシキリ	キジ
キジバト	ヒヨドリ	メジロ	



ウグイス



ホオジロ



カワウ



コゲラ



オオヨシキリ



メジロ



キジ

全体的にウグイスやオオヨシキリの鳴き声が良く聞こえた。暑い時期になってから中々鳥が見えなくなったことから鳥も人のように状況に応じて行動しているのかな~、と思いました。
下妻市/石崎蒼生さん

昆虫との大きな違いとして、それぞれの鳥が状況に応じて多様に振るまう点が新鮮でした。鳴き声、飛び方、威嚇、求愛など、知性を感じる行動に興味がつきません。虫チーム/藤井悟司さん

今日の感想

晴天で風も弱く、暑さのせいか野鳥の鳴き声を前回ほど聞くことができなかった。また、この時期、特に日中の出現数が少なかった。
(リーダー 井上純一さん)

5月

5月14日(日)9:30~12:30 くもり/20℃

●菅生沼天神山公園コース

(中沼反町閘門橋~土手~蓮華寺から折り返し中沼)

風の強さ:顔に風をかんじる/風向き:南東

【調査員】石崎蒼生、竹内 柎、常総みどりの会(井上 純一)

観察した種(出現順):18種+外来種1種

ウグイス	シジュウカラ	セグロセキレイ	セッカ
ハシブトガラス	ヤマガラ	ヒバリ	コゲラ
コジュケイ(外来種)	ホオジロ	アオサギ	メジロ
ヒヨドリ	ハクセキレイ	オオヨシキリ	カルガモ
キジバト	キジ	ツバメ	



ツバメ



アオサギ



カルガモ

前回と天気が変わっても同じ様な野鳥がいた。ウグイスの鳴き声を良く聞いた。鳴き声を良く意識することが大切と感じた。
埼玉県草加市/竹内柎さん

どのような鳥が身の回りにいるか、よく観察したい。
下妻市/石崎蒼生さん

今日の感想

4、5月は渡りの季節でもあり、平地から山へ山から平地へと漂鳥が移動する時期でもある。また旅鳥が通過する季節でもある。この時期では猛禽類の姿を見ることができなかった。鳴き声の判断は極めて重要であり、また季節・時間等における違いを知ることが大切である。
(リーダー 井上純一さん)

鳥の先生から

夏鳥のツバメと冬鳥のアオジと一緒に見られた4月の観察会。5月ではオオヨシキリも加わって、季節の移り変わりを感じました。5月中旬ころから7月いっぱいくらいまでは、幼鳥を連れた小鳥の家族群が観察できます。シジュウカラやスズメ、ツバメなどが見やすいです。にぎやかに鳴きかわしながら枝づたいに移動したり、子どもたちは羽を震わせて餌をねだったり、かわいい声で鳴いて、じょうずに餌をもらっています。そうやってしばらくすると、林の中や草原はシーンと静まります。

日本野鳥の会茨城県 副会長/内田 初江

協力: ミュージアムパーク茨城県自然博物館

日本野鳥の会茨城県

自然科学教育普及団体地球レベル

有識者: 内田 初江/林 恵治/川田 いづち/川村 宣央

写真協力: 大久保 千春/藤井 悟司/児尾 修一/平田 菜

調査員サポート: 保護者の皆様

ボランティア: 自然観察同好会常総みどりの会

編集: gaia graphics

企画: (一財)水海道あすなろの里 自然教室担当・指導員 坂内 真史